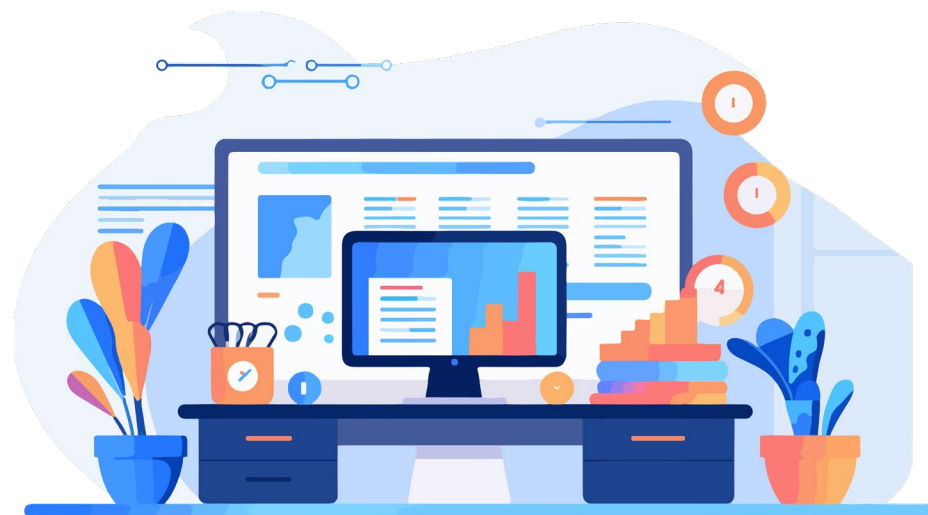


# 助成申請の電子化に 必要な基礎知識

システム導入の障壁とSaaS助成業務システムの活用



## システムの導入に伴う高い障壁



### 導入予算の確保

初期費用、システム保守  
など運用費の確保が必要



### 長期の開発

要件定義～システム構築  
まで長期の期間を要する



### 導入に対する知見

何から始めればよいのか  
分からない、ノウハウ不足



### システム受け入れ

書面での管理の慣れ、  
システムへの抵抗感

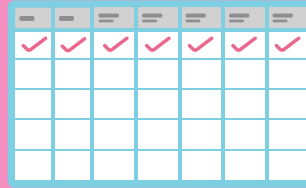
障壁が高く、システム導入の承認を得られない

## SaaS 助成業務システムで解決できること



初期費用・  
改修費用 0 円

初期費用やランニングコストも一切不要で、月額費用のみでご利用いただけるサービスとなっております。



最短 7 日で  
応募受付可能

要件定義や設計、初期開発の必要がなく、ご契約後すぐに利用開始、最短 7 日で応募受付が可能です。



特別な知見不要  
サポートも充実

構築済みのシステムのため特別な知見は不要です。万全の体制で導入前～後もサポートいたします。



デジタル化の  
多数の実績

シンプルな画面設計で、スムーズにデジタル化への移行ができたとの実績が多数ございます。

## システムの違いと種類

システムは大きく分けて2種類あり、自社に合ったシステムを開発会社に依頼して作成する「構築型」と開発会社が作成したシステムを契約して利用する「契約型（SaaS）」があります。

### 構築型



一軒家のように、システムを構築して買い切るイメージです。

それぞれの団体が個々に必要な機能や規模感を設計して開発会社が構築します。

予算に制限が無ければ機能拡張など自由度が高い反面、要件によって開発期間やコストが大きく変わります。



A団体



B団体



C団体



D団体

### 契約型（SaaS）



マンションに住むように、複数の団体が既に完成されたサービスを契約し、共同でシステムを利用するイメージです。

メンテナンスは開発会社が担当し、機能は契約ユーザーのフィードバックを元に汎用的なものにバージョンアップされていくので、**開発期間やコストを抑えることが可能です。**



【20分で徹底解説】

## 助成業務システムの基礎知識

～3年後に失敗しない助成業務システムの選び方～

ウェビナー詳細ページへ

[https://www.grain.net/useful/webinar\\_basic\\_knowledge.html](https://www.grain.net/useful/webinar_basic_knowledge.html)

様々な助成業務システムの「全般の概要」や「種類」「違い」「選び方」について、さらに詳しく解説したウェビナーを開催しております。  
どうぞ、お気軽にご参加いただけますと幸いです。



日時

毎月 第2木曜日 14:00～15:00

開催形式

オンライン (Zoom)

参加費

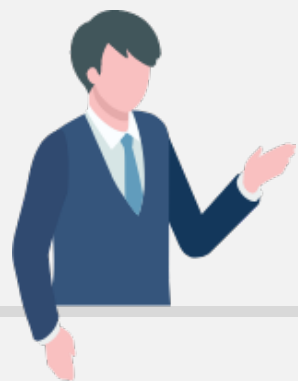
無料

## お役立ち情報

Graainの導入事例やウェビナー案内、  
その他、助成業務システム導入検討に関する  
お役立ち資料を多数ご用意しております。  
ぜひご活用ください。

お役立ち情報ページへ

<https://www.graain.net/useful/>



## ご相談・お問い合わせ

疑問や不明点などがありましたら  
お気軽にご相談・お問い合わせください。

ご相談・お問い合わせはこちら

<https://www.graain.net/contact/>